

岩手日報

発行所 岩手日報社
〒980-0822 盛岡市丸の内3番7号
電話(代表)019(653)4111
振替口座02360-6-2058
©岩手日報社2011

専門家チーム 継続支援

県教委 教員研修や巡回へ

東日本大震災

子どもの心ケア

県内の臨床心理士6人で結成した「こころのサポートチーム」と、東日本大震災で被災した子どもたちの心のケアに本格的に乗り出す。現場の教職員の研修やサポートチームによる児童生徒のカウンセリング、全県の小中学生を対象としたメンタルケアなどを実施。1年間かけて支援態勢を構築し、沿岸部を中心とした児童生徒の心のケアに継続的に取り組む。

県教委は、臨床心理士で構成する「こころのサポートチーム」を中心に、東日本大震災で被災した子どもたちの心のケアに本格的に乗り出す。現場の教職員の研修やサポートチームによる児童生徒のカウンセリング、全県の小中学生を対象としたメンタルケアなどを実施。1年間かけて支援態勢を構築し、沿岸部を中心とした児童生徒の心のケアに継続的に取り組む。

県内の臨床心理士6人で結成した「こころのサポートチーム」と、東日本大震災で被災した子どもたちの心のケアに本格的に乗り出す。現場の教職員の研修やサポートチームによる児童生徒のカウンセリング、全県の小中学生を対象としたメンタルケアなどを実施。1年間かけて支援態勢を構築し、沿岸部を中心とした児童生徒の心のケアに継続的に取り組む。



「人のために何かしたい」。被災した街を眼下に見る急傾斜地で配達ボランティアを続ける松田優奈さん(左)と、凛奈さんの姉妹12日、宮古市町の浜町

姉妹で運ぶ物資と笑顔

今春宮古・二中に入学者の優奈さん、同小5年凛奈さんは、被災した街を眼下に見る急傾斜地で配達ボランティアを続ける松田優奈さん(左)と、凛奈さんの姉妹12日、宮古市町の浜町

「人のために何かしたい」。被災した街を眼下に見る急傾斜地で配達ボランティアを続ける松田優奈さん(左)と、凛奈さんの姉妹12日、宮古市町の浜町

竹籠背負い高台へ

宮古市の嶽崎崎小に届く救済物資を竹籠「もっこ」で背負い、3食欠かさず高台の避難者に届ける姉妹がいる。自らも近くの自宅アパートを流された松田優奈さん

宮古市の嶽崎崎小に届く救済物資を竹籠「もっこ」で背負い、3食欠かさず高台の避難者に届ける姉妹がいる。自らも近くの自宅アパートを流された松田優奈さん

宮古・被災の松田優奈さん12歳凛奈さん10

今春宮古・二中に入学者の優奈さん、同小5年凛奈さんは、被災した街を眼下に見る急傾斜地で配達ボランティアを続ける松田優奈さん(左)と、凛奈さんの姉妹12日、宮古市町の浜町

「人のために何かしたい」。被災した街を眼下に見る急傾斜地で配達ボランティアを続ける松田優奈さん(左)と、凛奈さんの姉妹12日、宮古市町の浜町

福島、茨城また震度6弱

12日午後2時7分ごろ、福島県いわき市と茨城県茨城市で震度6弱の地震があった。気象庁によると、震源地は福島県浜通りで、震源の深さは約10キロ。規模はマグニチュード(M)6.3と推定された。津波は観測されなかったが、その後も震度4を含む地震が相次いだ。

12日午後2時7分ごろ、福島県いわき市と茨城県茨城市で震度6弱の地震があった。気象庁によると、震源地は福島県浜通りで、震源の深さは約10キロ。規模はマグニチュード(M)6.3と推定された。津波は観測されなかったが、その後も震度4を含む地震が相次いだ。

最悪、チェルノブイリ級 放出量1割程度

福島第一原発は、これまで最大規模の放射能放出量(推定)を記録した。チェルノブイリ原発事故(1986年)の放出量(推定)の約1割程度と推定された。

福島第一原発は、これまで最大規模の放射能放出量(推定)を記録した。チェルノブイリ原発事故(1986年)の放出量(推定)の約1割程度と推定された。

立ち上がるろうそく岩手

- 2 避難所出ても生活不安
 - 3 収束へ東電近く見通し
 - 10,11 プロ野球セ・パ開幕
 - 18 停電乗り切り笑顔再び
 - 19 陸前高田で「寺子屋」
 - 20 ロックの縁 支援熱く
- 15 生活情報、慶弔
- 8声 9生活、運勢 12テレビ欄
- 13ラジオ欄 14文化
- 岩手日報ホームページ http://www.iwate-np.co.jp/ (平日9時~17時)
- 読者センター 019(653)8206
- ファックス 019(653)8206
- Eメール dokusya@iwate-np.co.jp
- ご購入申し込みは... 0120-240840

この紙面の著作権は岩手日報社が保持しています。無断転載、複製及び配布は禁止します。

福島原発 レベル7

最悪、チェルノブイリ級

福島第一原発は、これまで最大規模の放射能放出量(推定)を記録した。チェルノブイリ原発事故(1986年)の放出量(推定)の約1割程度と推定された。

福島第一原発は、これまで最大規模の放射能放出量(推定)を記録した。チェルノブイリ原発事故(1986年)の放出量(推定)の約1割程度と推定された。

15歳未満初の脳死判定

家族承諾、臓器提供へ

法的に脳死と判定された15歳未満の男子が、臓器提供の承諾を家族から得た。移植手術は13日朝に予定される。

法的に脳死と判定された15歳未満の男子が、臓器提供の承諾を家族から得た。移植手術は13日朝に予定される。

各地域の震度



この紙面の著作権は岩手日報社が保持しています。無断転載、複製及び配布は禁止します。

13日の天気



週間天気



全国の天気



人の意思が不明でも拒否しない場合は、臓器提供の承諾を家族から得た。移植手術は13日朝に予定される。

人の意思が不明でも拒否しない場合は、臓器提供の承諾を家族から得た。移植手術は13日朝に予定される。